



部会だより

コロイドおよび界面化学部会

企業委員会の活動

はじめに

コロイド・界面化学は、化粧品、洗剤、塗料、製薬、電池・エレクトロニクスなど様々な分野で、微粒子の分散、物質の界面機能による価値創出、またその現象理解のために、産学で活発に連携し、研究が推進されています。

部会には、企業に所属する委員のみで組織された企業委員会があり、本委員会の2つのユニークな活動を紹介します。

コロイド・界面技術者フォーラム

1つ目の活動は、「コロイド・界面技術者フォーラム」です。新型コロナ前回は7月に夏の江ノ島で「江ノ島フォーラム」として開催してきました。令和3年以降、働き方改革も伴って、各参加者のインフラツール改善が進み、オンライン開催を主とするフォーラムに刷新しました。従来の参加者層に加えて、新たな参加者層も増えました。

第一線で活躍している企業の講師をお招きし、企業におけるコロイドおよび界面の応用研究について講演をいただきました。令和4年からは、その分野に精通したアカデミアの講師をお招きし、基礎研究の講演もいただいています。

講演後には講師の方お一人に対して、参加者5名程度が割り当てられ、15分程度のグループディスカッションをロー



過去開催の様子（2023年11月）
講師を囲んだディスカッションタイム

ーションで行いました。

従来ではトイレタリー、化粧品分野が多い傾向でしたが、オンラインの手軽さによって、食品、医薬品、工業品、大学、出版社、商社、学生といった幅広い分野・所属の方にご参加いただき、異分野・異業種からも大変ご好評をいただきました。

企業研究の現場で突き当たる技術・思考の壁を乗り越えようと日々挑戦し続けている研究者向けに、アイデア、人脈を得る機会を企画しています。

令和6年は11月下旬のオンライン開催に向けて鋭意準備中です。オンライン開催ながらも交流が深まる開催様式を今年も検討しています。

新たな社会貢献活動への取り組み

2つ目の活動は、企業委員会の社会貢献活動についてです。

2019年まで企業委員会では、小学生を理科好きにする市民講座「本物の科学教室」をテーマに社会貢献活動を行ってまいりました。例年9月頃に開催される

「コロイドおよび界面化学討論会」に合わせて、開催地の小学生を対象に、理科の面白さを伝える実験を行ってきました。

残念ながら、令和5年度の開催は新型コロナウイルス感染予防の観点から、開催を見送ることとなりました。

現在、企業委員会では持続的な社会貢献活動を掲げ、企業委員ならではの新たな社会貢献活動の在り方について議論してきました。

令和6年度は、以下2つの取り組みを検討し、鋭意調整しております。

- ①コロイド討論会が行われる宮城県小学校における理化学実験の支援。
- ②コロイド討論会中の大学、大学院生とのキャリア相談の支援。

【担当企業】：味の素(株)、花王(株)、(株)コーセー、(株)資生堂、日本メナード化粧品(株)、(株)ファンケル、ポーラ化成工業(株)、ライオン(株)

その他の部会の行事

これまで述べた企業委員会の活動はホームページに記載されています。また、その他の部会活動もホームページに掲載されていますので、以下のURLをご参照下さい。

<https://colloid.csj.jp/>

〔西川正一郎（ポーラ化成工業株式会社）、森垣篤典（ライオン株式会社）〕

© 2024 The Chemical Society of Japan